

第10回住宅系研究報告会 プログラム

■主旨:

住宅・住宅系まちづくりのテーマは、建築社会システム・建築計画・都市計画・農村計画などで取り上げられ、大会では毎年多くの論文が発表されています。昨年度に引き続き、横断的な発表・討論の場を設定し、研究成果の共有、研究者間の交流を続けるため、第10回目の住宅系研究報告会を開催します。

報告会では発表・討論の機会を重視し、司会とは別にコメンテーターを設け、意見交換や議論を通してさらに研究や活動が発展することを意図しています。

また、第一日目夕方にPDを開催し、総合的な議論の機会を設けます。

■日時: 2015年12月4日(金)、12月5日(土)

■会場: 日本建築学会建築会館会議室

■全体プログラム:

□1日目(12月4日)

開会の挨拶・主旨説明: 藤岡(横浜国立大学)	10:00~10:15
セッション1 [住宅地の像と作り手のビジョン]	10:15~11:30
セッション2 [集落の地域性と空間構成]	12:50~14:05
セッション3 [復興と住まいの諸相]	14:15~15:45

パネルディスカッション 16:00~18:00

【テーマ】

「地域に「住ま・ふ」ためのストック考 ―住宅系研究の次の10年を見据えて―」

【趣旨】

空き家の増加、少子超高齢社会の到来、災害からの居住回復等、私たちがとりまく環境が大きく変わり、これまでよりどころ、あるいは前提としてきた枠組みが問い直されようとしている。住宅系研究報告会としては、ここであらためて「住む」ことの本質に立ち返り、次の10年を見据える機会としたい。「住ま・ふ」とは「住む」という行為に「ふ」という反復・継続の助動詞を加えた表現として、時間と空間の概念を同時に含む言葉であり、本シンポジウムを読み解く手がかりとしたい。

パネリストからは、転換期における居住問題あるいは可能性の所在と住宅ストックのあり方、具体的実践などについて報告をいただくとともに、今後の住宅系研究における展開方向について、会場の研究者らと議論を交わしたい。

【パネラー】

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1) 生田京子(名城大学) | : 施設と住宅の境界の模索から |
| 2) 宮原真美子(日本女子大学) | : 異世代ホームシェアの実際から |
| 3) 野田明宏(LLC住まいまちづくりデザインワークス) | : 居住・商業とにぎわい復興の実践から |

【コーディネータ】

藤岡泰寛(横浜国立大学)

懇親会

18:30~

□2日目(12月5日)

セッション4 [コミュニティ活動と空間・地域づくり]	10:15~11:45
セッション5 [団地と集合住宅のいま]	13:00~14:30
セッション6 [ライフスタイルと住まいの課題]	14:40~15:55
閉会の挨拶: 高井宏之(名城大学)	16:00~16:10

■参加費: 会員3,000円、会員外4,000円、学生1,500円

■資料代: 5,000円

■定員: 90名(当日先着順)

■発表プログラム

○1日目(12月4日)

セッション1 住宅地の像と作り手のビジョン

10:15~11:30 司会: 牧野唯(日本工業大学)

コメンテーター: 花里俊廣(筑波大学)

001 住まいにおける新しい郷土像の展開

—H・デ・フリースによる1920年代後半のドイツでの住宅建設計画を中心に—

○山本一貴(神戸大学大学院)、中江研

002 フランス社会住宅における住宅管理人の専門職化に関する研究

—ガルディアン向け職業教育プログラムの現状—

○関川華(岡山大学大学院)

003 高等教育機関における田園都市関連洋書の取得とその理解について

—明治・大正期の田園都市思想の受容過程に関する研究—

○横川陽香(西日本旅客鉄道株式会社)、中江研

004 目神山と青山住宅地にみる住宅地開発の特徴とその評価

○内田大輝(神戸大学大学院)、山崎寿一、山口秀文

セッション2 集落の地域性と空間構成

12:50~14:05 司会: 中田悟(東京都市大学)

コメンテーター: 瀬沼頼子(昭和女子大学)

005 沖縄県石垣島白保集落における自然環境保全と地域づくりの仕組み

—地域住民の来歴に注目して—

○上村真仁(WWFサンゴ礁保護研究センター)、山崎寿一

006 明治・昭和三陸地震津波による漁村の集団移転を支えた組織と制度の地域性に関する研究

○山口裕史(八戸工業大学大学院)、月舘敏栄

007 坊勢島における集落の発展と空間構成に関する考察

—2000年前後の比較を通じて—

○岡田朋大(神戸大学大学院)、山崎寿一、山口秀文

008 室内温湿度との関連からみたベトナム北部農村住宅における

社会的サステナビリティと環境的サステナビリティ

○篠崎正彦(東洋大学)

セッション3 復興とすまいの諸相

14:15～15:45

司会:高井宏之(名城大学)

コメンテーター:鈴木雅之(千葉大学)

- 009 長期化する仮設住宅居住の環境評価—表出要素に着目した評価手法の試み—
○岩佐明彦(法政大学)、佐藤晃、須沢葉、棒田恵
- 010 福島第一原発事故被災者の住宅・生活再建プロセスに関する研究 —住情報支援の視点から—
○久保由華(神戸市) 高田光雄、前田昌弘、浦部智義、小林拓也
- 011 被災時における公立小中学校と校庭に建設された応急仮設住宅団地の実態と共存のあり方
—東日本大震災後における宮城県気仙沼市を事例として—
○阪田弘一(京都工芸繊維大学)、青野凌平
- 012 震災後の残存住宅及びその居住者が果たした役割
—震災直後から仮設住宅入居に至るまでの避難実態に着目して—
○友淵貴之(神戸大学大学院)、山崎寿一、槻橋修
- 013 高齢者サポート拠点の利用が仮設住宅における高齢者の交流関係に及ぼす影響
—仮設住宅における高齢者の孤立化防止に関する研究 その3—
○中島美登子(香川大学)、小泉貴央、辰 恵汰

○2日目(12月5日)

セッション4 コミュニティ活動と空間・地域づくり

10:15～11:45

司会:松浦健治郎(三重大学)

コメンテーター:岡絵理子(関西大学)

- 014 住民主体による住宅を活用したコミュニティスペースの継続性に関する研究
—世田谷区「地域共生のいえ」を事例として—
○後藤智香子(東京大学大学院)
- 015 非親族間による子育てサポートネットワークの成立要件と担い手の意識
—牛久市ファミリー・サポート・センター事業を対象として—
○梅本舞子(千葉大学大学院)、竹田将一、小林秀樹
- 016 建築を通じた地域コミュニティ再生の支援 —旧紅茶プランテーション地域における長屋再生の実践—
○前田昌弘(京都大学大学院)、大庭徹、石川直人、伊藤俊介、平石年弘
- 017 市営住宅の空き住戸を活用した大阪市の「コミュニティビジネス活動拠点」の実態とその特徴に関する研究
—利用者の生活における位置付けに着目して—
○宮崎穂加(神戸大学大学院)、山崎寿一、山口秀文
- 018 住民スタッフによる地域活動とそのネットワークづくり
—NPOによる高齢者支援の実践を通して—
○東秋沙(NPO 法人ちば地域再生リサーチ)、陶守奈津子、戸村達彦、鈴木雅之、服部岑生

セッション5 団地と集合住宅のいま

13:00～14:30

司会:梅本舞子(千葉大学)

コメンテーター:碓田智子(大阪教育大学)

019 段階的開発された戸建住宅団地における居住者の多様性の獲得に関する研究

－地方都市の郊外戸建住宅を対象として－

○深井祐紘(東京大学大学院)、矢吹慎、大月敏雄、西出和彦

020 賃貸集合住宅における多様な住戸内平面計画の住みこなし方と設計者の意図に関する研究

－東雲キャナルコート CODAN1 街区調査を通して－

○紺野光(東京大学大学院)、申貞仁、サキャ・ラタ、大月敏雄、西出和彦

021 居住者の住まい方からみる中廊下の評価に関する研究

－建替え事業によって中廊下型が採用された郊外の集合住宅団地を調査対象として－

○申貞仁(東京大学大学院)、深井祐紘、久寿米木真子、大月敏雄、西出和彦

022 集合住宅団地における外部空間の実態とその更新

－千葉市ニュータウンでの団地外構整備計画の実践－

○鈴木隆文(鈴木隆文建築設計事務所)、東秋沙、服部岑生、鈴木雅之、陶守奈津子

023 郊外団地居住者の歩行経路周辺の環境特性分析

○佐藤祐子(順天堂大学)、稲垣景子、佐土原聡

セッション6 ライフスタイルと住まいの課題

14:40～15:55

司会:小山雄資(鹿児島大学)

コメンテーター:山本幸子(筑波大学)

024 活力ある低所得単身高齢者の住まいに関する基礎的考察

○廣瀬雄一(東京大学高齢社会総合研究機構)、後藤純

025 認知症高齢者世帯の発症前後における在宅生活実態

－軽度認知症高齢者の在宅生活維持のための住環境整備に関する研究－

○片岡夏海(京都工芸繊維大学大学院)、阪田弘一、甲田拓、鈴木健二、上田滉己

026 空き家再生等推進事業を活用した空き家等の再生に関する研究

－改修内容の詳細と民間事業者による運営の実態について－

○大河原章介(株式会社都市研究所スペース)、松浦健治郎、浦山益郎

027 DIYを導入した賃貸集合住宅における入居者のライフスタイルに関する研究

－京都府・堀川団地における住戸改修実験を通じて－

○土井脩史(京都大学大学院)、高田光雄、前田昌弘、江川知里